

ポストエディター 教育について

2020年12月2日
インタースクール
川口 仁

アジェンダ

なぜ教えているのか

何を教えているのか

何を感じたか

これから何を教えるのか

なぜ教えているのか

スクールで育てたい人材

市場環境の変化
に対応できる
したたかな翻訳者

なぜ教えているのか

職人としての翻訳者

ビジネスパーソンとしての翻訳者

なぜ教えているのか

手翻訳 vs MT

なぜ教えているのか

手翻訳 + MT

何を教えているのか

PE講座でどんなエディターを育てようとしているか

クオリティonlyの職人気質の翻訳者とは異質のビジネスマインドをもった柔軟性のあるエディター→顧客満足重視

LightとFullに期待されているクオリティレベルを理解し、必要な水準の編集ができる人

何を教えているのか

PE講座の内容

- PEの重要性についてのガイダンス
- 実際にCATツールを使いPEを体験
- LightとFullの違い
- 事前課題文の添削＋その他教材

何を教えているのか

PE講座の内容

**基礎スキルを身に付けてもらうため、
実践的、体系的、双方向性を重視**

何を感じたか

PEに対する翻訳者の理解を深める必要性

エディターはレベルダウン？

エディターの重要性、需要の高さ、仕事のラインアップを拡大してくれることを理解させる必要性



PEは翻訳者の下にある仕事ではなく、仕事のラインナップの一つとして翻訳と同レベルにある
PEは市場のニーズで、需要は高い。その意味で我々翻訳者にとって重要な収入源になる

何を感じたか

Light、Fullエディットについて理解を深める必要性

特にLightの加減がむずかしい→翻訳=100%正確の信念、これは翻訳ではなくPEであるという割り切りが必要

Light:「わかればよいレベル」って、どのレベル？ 修正したいけど、ぐっとこらえる？ 見て見ぬふりをする？

Full:「手翻訳と同レベル」っていうけれど・・・MTの英語でいいじゃんと思ってしまう



Lightはスピードとコストである
Fullについては、ある程度はやむなし

何を感じたか

継続的なトレーニングの必要性

MTの進歩によってエディターの役割にも変化？



翻訳会社もエディターも柔軟な適応力が必要



どのように変化し、どのようなPEが求められているか、定期的にトレーニングが必要

何を感じたか

PE養成は業界全体の課題

業界全体で通用するPEを育てるために必要なこと

翻訳会社

エディターに期待する役割が各社によって異なる？
MTに合わない原文を引き受けていないか？

クライアント

PEとは？MTの限界とは？

これから何を教えるのか

翻訳というビジネスの可能性

翻訳者にとどまらず、翻訳というビジネスを
PEはその一歩